

2026 伊賀市 阿山支所マニフェスト

部局目標
共感による地域の活性化

基本事業
管内で展開される各分野の個別プロジェクト
を地域の共感のもとで進める



〈これまでの経緯〉

合併後、支所や小中学校の再編や、公共施設の統廃合が段階的に進められてきた

あやま文化センターや阿山ふるさとの森公園が休館、休業となっている

〈現状分析〉

支所機能が段階的に縮小されている

旧玉滝小学校で民間事業が展開されている

新総合計画のもと「共感による公共マネジメント」が始まっている

あやま文化センターの利活用検討や、管内の保育所のあり方検討、管内の新たな交通体系に係る検討が始まる

〈課題〉

廃校施設の利活用が進んでいない

公共施設の存続が求められている

地区住民の満足度が全体的に低い

管内で展開される各分野の取り組みを地域の共感のもとで進めていく必要がある

ヒトモノカネに限られる中で支所機能の維持向上が求められている

〈目標数値〉

まちづくりアンケートの全33施策に係る地区住民の満足度を向上させる

※現状38.6%、比較▲3.1P

個別プロジェクトと関係が深く、市全体と比べて地域住民の満足度が著しく低い下記施策の満足度の動向も捕捉する

〈達成された状態〉

地区住民の満足度が向上している

持続可能な窓口サービスが展開されている

〈手段・工程〉

①聞く...地域住民の声を傾聴する

②届ける...現場の声を各プロジェクトや担当部局に伝達する

③進める...関係部局と課題を共有しながら、プロジェクトやサービスを向上させる

・担当部署

地域連携部阿山支所

電話 0595-43-1543

E-mail: ayama-shisho@city.iga.lg.jp